

唐津市厳木市民センター庁舎建設検討委員会 協議結果（議事録）

令和6年2月21日（水）18：30～21：00

厳木市民センター2階 大会議室

1. 委員の出席状況（14名出席）3名欠席：荒久田委員、福山委員、竹花委員

山口 恭 弘（地域まちづくり会議）
吉 野 祐 子（地域まちづくり会議）
居 石 好 文（地域まちづくり会議）
田久保 邦 博（地域まちづくり会議）
田久保 峰 子（地域まちづくり会議）
大 瀧 良 子（地域まちづくり会議）
池 田 茂（厳木地区民生・児童委員協議会）
秀 島 崇（厳木町公民館運営審議会）
坂 井 友里子（厳木中学校PTA）
宮 原 しのぶ（厳木小学校育友会）
元 浦 亜莉沙（簗木小学校育友会）
杵 島 勝（唐津農業協同組合相知支所）
田久保とし子（食生活改善推進協議会厳木支部）
毛 利 輝 子（唐津市ボランティア連絡協議会厳木支部）

2. 事務局の出席状況

篠原厳木市民センター長、戸川総務・福祉課長、百武産業・教育課長、
荒久田道路整備課整備係長、近藤総務・福祉課係長、志佐総務・福祉課主査

3. 会議の概要

（1）あいさつ

（2）唐津市厳木市民センター庁舎建設検討委員会について

・委員の委嘱について

新規委員への委嘱状交付

・正副委員長の選出について

委員長 山口恭弘、副委員長 居石好文

・委員長あいさつ

平成29年からの経緯について説明

(3) 協議事項

① これまでの経緯等について

事務局より説明

② 唐津市厳木市民センター庁舎建設基本計画の改訂について

事務局より基本計画改定案について説明

複合施設の上限面積 2081.3 m² (うち公民館機能面積の上限 850 m²)

今後、人口減少等で職員が削減された場合の空きスペースを共有スペースとして利用できるよう検討していきたいと考えている。

【意見等】

委員

基本計画に「現在の市民センターの圏域を越えた統廃合もあり得る」と記載してあるが、これを踏まえての計画なのか。

事務局

厳木市民センターは個別で建設するという事で決まっている。

委員

何か用がなくても市民が集える憩いの場として複合施設を期待する。

防災面で避難場所としても利用されるが、大丈夫なのか

事務局

今回の複合施設は地域コミュニティの場、皆さんが集える施設に行政機能も入るという施設を目指している。

防災対策として避難場所、避難所を配置したいと考えている。

委員

建設予定地の場所は災害があったような気がする。今年度地質調査を実施してあるが、災害、洪水や地震に対応できる地質だったのか。また、認定こども園が嵩上げしてあるが、それをふまえた造成設計だと思うが、どういう考えなのか。

事務局

複合施設も認定こども園並みに嵩上げを予定している。

事務局

本年度2か所のボーリングを実施。地表から約5mで岩盤が出て、液状化の心配もないということで問題ないと確認している。ただ、地表から約1mのところに地

下水が走っており、基礎の高さの検討を進めていく必要があると考えます。

委員

地下1mの地下水は排除できる可能性があるのか。

事務局

地下水を遮断することは厳しいので基礎を大きくしたり、杭の本数を増やすなどの対策を検討することになる。

委員

認定こども園を造る時に、一時期周辺の井戸が出ないようになった。造成が終わったらまた出るようにはなったけど。そういうところは注意した方がいい。

委員

川沿いの地域で井戸が枯渇した時期があった。今は完全にもどっている。

委員長

特に削除や訂正の項目がなければ、この計画案で進めていきたいと思うがよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

③ 各エリアの配置計画案について

事務局

前回の検討委員会でA B両案を基本として今後の計画を行っていくとなっており、今回は、A案、B案どちらでいくかお諮りしたい。

複合施設の嵩上げが必要であり、A案だと県道側の入口が制限され、交差点近くでもあり交通安全面を考えると県道からの入口が柔軟に設ける方がいいと考えB案を推進したい。また、敷地の有効活用を考えてもB案が優位であると考えます。

委員長

複合施設エリアが高くなるという前提で考えた場合、B案が一番いいのではないかという提案でした。B案ということでよろしいですか。

(異議なしの声)

それではB案でまとめさせていただきたいと思います。

④ 各部門の配置の考え方について

事務局

- 1 案 1 階 公民館機能と行政の窓口機能（市民課、税務、福祉課）
- 2 階 行政機能（総務・防災、産業・教育）、保健機能ほか

- 2 案 1 階 保健機能、公民館機能の一部、行政の窓口機能
 2 階 行政機能（総務・防災、産業・教育）、公民館機能の一部
- 3 案 1 階 公民館機能＋保健機能を共有、行政の窓口機能
 2 階 行政機能（総務・防災、産業・教育）

【意見等】

委員

職員もだんだん少なくなっていくし、1 階と 2 階に分ける必要があるのか。

事務局

住民の利用度合いからすると 1 階を使いたい方が多い。行政機能の利用者はそんなに多くないし、特に総務、防災関係は 2 階の方が効率的に業務ができると考え分けている。

委員

浜玉市民センターは 1 階が行政、2 階が公民館と入口も分かれた造りになっていて、とてもいいなと思った。

事務局

例えば他所の公民館は 2 階に会議室等を設けてあるところが多いです。ただ、厳木町の場合は高齢化率が高く、高齢者の利用を考えた場合に 1 階で利用していただいた方が負担も少ないと考えると、少しでも行政機能を 2 階に持っていきたい。

委員

今回はエレベーターも設置されるようだが、保健センター機能は検診関係もあるので 1 階がいいのではないか。

事務局

3 案の保健センター機能と公民館機能を共有する考えも持っています。そうした場合、2 階部分の面積が少なくなり事業費は削減されるが、有事の際の防災機能を独立させたいという考えももっているところです。

委員

有事の際のこともきちんと設計しないといけないでしょうけど、人口も減少し何十年後には 1,000 人ぐらいになるという統計の数字が出ています。なるだけ無駄なところは省いて、唐津市も経済的に裕福な方ではないし、使い勝手がいいような施設にしてほしい。

委員

保健機能が一番大きいのが住民健診なので、導線等を十分に検討し、担当課とも協議をしていただいてより良い形での検診環境を作っていただきたい。

委員

3案は保健検診と公民館を利用して一体となって活用する。これが一番効率的になると思う。公民館も常時使わないし、有効活用した方が一番いいと思う。

委員

住民健診ぐらいでしか使わないので、公民館機能と共有した形でいいと思う。

委員

公民館は、夜間の利用が結構ありますもんね。

委員

市民交流機能とか市民利用機能、これらはどこら辺になりますか。

今の唐津市役所、市民ホールという名前で、ちょっとお話する場所とか学生が時間を過ごすスペース。何かあってするわけじゃないけど、時間を過ごせるスペースがあったらいいなと思う。あまり大きなスペースではなくて、事務室から見える場所ではなく、心地よく過ごせる場所があったらいいなと思う。

事務局

市民交流機能ということで、コミュニティの場を計画はしているが、配置までは検討していないところです。

この配置案を、今日この場で決定するものではないです。この場でご意見を聞き基本設計に反映させていきます。

委員

年に数回だろうけど、保健機能でできないのであれば公民館機能も利用してするしかない。事業費が安くなるからといって2階スペースを減らすというのはもったいない。いくら人口が減るからといってせっかく造るのにもったいない。

B案だと、日障りだとかが認定こども園への影響があるのではないか。それと、広場エリアというのがどういうものかわからないが、例えば公民館機能の屋内施設と広場を一体化して利用できるような配置になるのか。

複合施設が完成するとコミュニティセンターがなくなると思う。屋外イベントをするときはコミュニティセンター敷地を使うのか、複合施設の敷地でおこなうのか。そういう点も考えてもらった方がいい。

事務局

イベントについては複合施設に隣接して屋根みたいなものを設けられないかと考えている。

委員

コミュニティセンター敷地ではなく、駐車場や広場を利用するという考えか。

事務局

屋内施設と広場エリアの一体化は切り離していただいていいです。

B案について、認定こども園に日障り等の説明をしましたが、「異論ないです、大丈夫です」との意見をいただいている。

委員

保健機能兼避難所ということで2階のスペースは絶対必要になる。

委員

保健センターの大広間でブース分けをしているから、十分対応できると思います。

事務局

行政機能面積の上限が決まっているので、それ以内に収まってくればいいと考えます。

委員

そしたら1案ね。保健センター機能が避難所という考え方ですね。

委員

ステージ含むと記載してありますが、ステージは造らないと聞いていたし、浜玉もステージはないです。文化関係ではステージ、照明などあった方がいいですが。

事務局

可動式のステージを含めて検討するということで表示しています。

委員

会議室は靴のまま入るイメージですが、保健センター機能のホールでは子育て支援情報センター講座でダンスや運動を行っている。また防災機能として活用するのであれば、子どもたちも安心して遊ぶこともできるフロアがいいのではないかな。

委員

子育て関係は土足ではない方がいい。

事務局

公民館機能と保健機能は土足厳禁で考えている。ただ、行政機能との共有部分では土足となってくるので、区分けが必要になってくる。

委員長

芝生エリアは当時の検討委員会でも強く意見があった。子ども連れで日向ぼっこや、ゆっくり休憩してくつろげる場所がほしいということで設けています。

委員

1案にして、標記の仕方次第では保健機能を1階、公民館機能を2階に配置するのが可能と考える。保健機能は当然1階じゃないといけないでしょうし。

委員

住民健診は300人規模の大会議室を利用しないとできない。検診車が横付けできるような設計をお願いしたい。住民の導線を考えて設計してほしい。

委員

出入口が1ヶ所しかないが。

事務局

出入口は柔軟に対応できます。

事務局

基本的に1階に公民館機能と保健機能を1階に配置し、セキュリティや敷地の面積上どうしても難しい場合は、公民館機能の一部を2階に配置するという考えで進めていければと思います。

委員

2階部分が空くと建設費用が安くなるだろうけど、もったいない感じもする。

委員長

3案から1つに決めるのも難しいようなので、1案2案併設で検討していくということで対応していきたいと思います。

⑤ その他

委員長

本日の協議内容は以上です。

この計画案については検討委員会というだけでなく、厳木町民の総意、強い決意で基本計画を提出し、空振りされることがないように実行を強く要望していくということで、この基本計画案を取りまとめさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

それでは、私からひとこと申し上げます。

基本計画名称が市民センターとなっており、市民センターそのものを改築するイメージがありますが、皆さんの意見からも市民センター機能はだんだん縮小して簡素化されます。複合的な機能が十分満たされるようにしていけないといけないが、建物はハードです。ハードが新しくなってもそれだけで厳木がよくなるわけではない。ですから最も大事なことは、ソフトである私たち住民が、いわゆる住民の活用策にどれだけ活性化、いわゆる交流拠点としての使い方、地域コミュニティとしての場所として活用できるかという、建物の利活用が最も大事なことです。ですから出来たらできたで重要な責任を負っているということです。

以上を持ちまして検討委員会を終了いたします。

以下余白